

# 第1学年 学級活動学習指導案

日時 平成16年9月30日(木)5校時

児童数 男 7名 女 7名 計 14名

指導者 T1 富澤真佐子

T2 高村真里子

1. 題材名 6ちゃんをみがこう

2. 題材について

(1) 題材設定の理由

学習指導要領には、学級活動の活動内容の一つとして「日常の生活や学習への適応及び健康や安全に関すること」があげられており、この中に「心身ともに健康で安全な生活態度の育成」も含まれている。「心身ともに健康な生活態度を育成する」ことは、身近な日常生活における健康の問題を自ら見つけ、自分で判断し、処理する能力や態度を育成することである。すなわち、子どもが進んで自分の健康に関心をもち、望ましい行動がとれるようにしていくことである。

永久歯の萌出が始まる低学年において、特に第一大臼歯は、萌出から生えきるまで1年あまりもかかる。そのため、隣の歯との間に段差ができ、上部の溝も深いことから食べかすがたまりやすい。しかも一番奥でみがきにくい位置にあるうえに、萌出したばかりでエナメル質が未熟なため、4本生えそろわないうちに途中でむし歯になってしまうことが多い。また、生え変わることなく生えてくる第一大臼歯は、永久歯として意識されにくい面がある。そのため、この時期の子ども達には、第一大臼歯の形や、位置に合ったみがき方を理解させ、みがき残しのない歯みがきの習慣化を図ることが大切である。

第一大臼歯の学習を通して、子ども達一人一人が自分の歯みがきの仕方を振り返り、改善点を明らかにして取り組んでいくことは、進んで歯・口の健康づくりに取り組んでいく子どもを育成することにつながると考える。

(2) 児童について

歯科検診結果から、今年度の1年生は、例年になく歯罹患率の高いことが明らかとなった。また、生え変わり時期にきている子が多く、歯の抜けた子、これから抜けそうな子が多く見られ、抜けたところには新しい歯の萌出が見られる。生え変わりの歯とともに第一大臼歯の萌出も見られる。このような状況の子どもたちの歯みがきについてのアンケート(親向け)を取ったところ、みがき方については、「みがいてはいるが、きれいにみがけているかどうか心配である」という回答が多く寄せられた。そこで、カラーテスターで調べてみたところ、ほとんどの子どもの歯はみがき残しの多いことが明らかとなった。その後、歯みがきタイムなどを活用して指導してきた。少しずつきれいになってきてはいるが、まだ十分とは言えない状況にある。まして、第一大臼歯に気づき、意識してみがいている子どもは少ないように見受けられる。

(3) 指導にあたって

事前に第一大臼歯の萌出状況調査を行って、第一大臼歯に目を向けさせるようにし、その後で本時は大切な働きをする第一大臼歯がなぜ、むし歯になりやすいかを考えさせ、自分の歯に合っ

たみがき方について学習していけるようにしたい。

指導にあたっては、実際に自分の歯を汚し、それをみがく活動を取り入れ、自分の歯に合ったみがき方を体得させるようにしたい。第一大臼歯をきれいにみがくことができたという思いは、その後の意欲的な実践につながるものとする。

### 3. 指導の目標

- ・第一大臼歯のみがき残しのないように実践しようとする意欲を持つことができる。
- ・第一大臼歯のみがき残しのないみがき方ができる。
- ・第一大臼歯の大切さやむし歯になりやすい訳を知ることができる。

### 4. 指導計画

段 階	時 間	活動内容・指導内容
事 前	・ 給食時間 ・ 各家庭	・ 第一大臼歯の萌出状況調査
本 時	・ 学級活動	・ 6ちゃんをきれいにみがこう
事 後	・ 給食後の時間 ・ 各家庭	・ 一人一人の実践状況の把握と支援 ・ 学校での給食後の歯みがきの様子や、家庭での歯みがきの状況から目標の達成状況をとらえる。

### 5. 本時の指導

#### (1) 本時の目標

- ・第一大臼歯の大切さやむし歯になりやすい訳を知るとともに、自分に合ったみがき方を覚え、みがき残しがないようにみがこうとする意欲をもつことができる。

#### (2) 本時の評価の観点と具体的評価規準

具体的評価規準 評価の観点	満足できる	努力を要する児童への手だて
関心・意欲・態度	第一大臼歯を大切にし、みがき残しのないみがき方をしようとする。	むし歯になった歯を見せ、そうならないようにしていこうとする意欲を持たせる。
技能・表現	教わったみがき方で第一大臼歯をみがくことができる。	第一大臼歯の適切なみがき方を個別に指導する。
知識・理解	第一大臼歯の大切さや、むし歯になりやすい訳を知り、みがき残しのないようにみがくことの必要性が分かる。	第一大臼歯のみがきにくいことを自分の歯の汚れを見ることで気づかせ、しっかりみがくことの大切さを分らせる。

(3) 展開

段階	学習活動		教師の支援と評価	備考
	教師のはたらきかけ	予想される児童の反応		
つかむ 10分	<p>1. 第一大臼歯の様子を見る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の第一大臼歯を見る</li> <li>むし歯になっている第一大臼歯を見る。</li> </ul> <p>2. 学習課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> <p>6ちゃんをきれいにするみがき方を知ろう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>すっかり出ている。</li> <li>半分出ている。</li> <li>少しだけ出ている。</li> <li>むし歯になっている。</li> <li>しっかりみがかないといけない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第一大臼歯を見つけれない子には、一緒に見て教える。(T1、T2)</li> <li>手鏡を使わせる。</li> <li>むし歯の映像を見せ、このようになったら大変という意識を持たせる。(T1)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人形</li> <li>鏡</li> <li>むし歯の映像</li> </ul>
かい つけ す 25分	<p>3. 第一大臼歯がむし歯になりやすい訳を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第一大臼歯がむし歯になりやすい訳を知る。</li> </ul> <p>4. 第一大臼歯のみがき方を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第一大臼歯の役割とみがき方を教わる。</li> <li>第一大臼歯をみがく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>奥にあるから。</li> <li>背が低いから。</li> <li>溝があるから</li> <li>みがきにくいから</li> <li>歯ブラシを奥の方にしっかり入れる。</li> <li>歯ブラシの毛先を第一大臼歯の溝に当ててみがく。</li> <li>クッキーを食べて、歯を汚す。</li> <li>自分でみがいて歯についたクッキーの汚れを取る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>むし歯になりやすい訳を形や位置から考えさせる。(T1)</li> <li>第一大臼歯がむし歯になりやすい訳を説明する。(T2)</li> <li>(評)第一大臼歯がむし歯になりやすい訳を理解できたか。</li> <li>第一大臼歯のみがき方を教える。(T2)</li> <li>(評)第一大臼歯をきれいにみがくことができたか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歯の模型</li> <li>クッキー</li> <li>歯ブラシ</li> <li>鏡</li> <li>コップ</li> </ul>
めざす 10分	<p>5. 第一大臼歯をみがくときに気をつけることを発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歯ブラシを横から入れてみがく。</li> <li>歯ブラシのつま先を使ってみがく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お互いに発表し合うことで実践への意欲を高めさせる。(T1)</li> <li>(評)第一大臼歯を大切にし、みがき残しのないみがき方をしていこうとする意欲を持てたか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>カード</li> </ul>